

# 教育ボランティア学生交流会



平成 29 年 6 月 21 日（水）に  
教育ボランティア学生交流会が開催され、  
「教育ボランティアに参加して出た課題」  
をテーマにグループ協議を通して交流しま  
した。

それぞれの受入先での活動内容や、  
活動していく中で出てきた悩みを共有し、  
他の活動先での経験をふまえながら  
アドバイスをしました。



「児童・生徒と友達感覚で接してしまう」  
「低学年や特別支援の子どもにはどのように接すればいいのか」  
などの意見が出されました。  
交流会には教育実習を経験した人もいたため、  
そこで得た知識や経験を後輩に伝える場面が見られました。  
教育実習を控えている 1.2 年生には貴重な時間となりました。



甲府市教育委員会 伊藤宏紀 指導主事をお招きし、  
「教育ボランティアに期待すること」について講演をしていただき  
ました。

グループ協議で出た悩み 1 つ 1 つに答えていただき、  
学生だけでは気づけなかった視点から考えることができました。  
「伝えたいこと(真意)を伝えるためには…」  
「観察のステージは 3 つ」  
「アイ・メッセージを使うと…」  
などなど、子どもたちと接する上で必要なスキルについてお話し  
していただきました。

〈 現代の教育現場に必要な人材 〉

- 心の回復力が高い
- 短時間で仲良くできる能力
- 相談しやすい存在であること
- 異なる年齢、価値観、集団と溶け込む能力

何個当てはまる  
かな??